

2022年度グローバルキャンパス推進本部 サマープログラム

2022年5月

各プログラム共通事項に関する説明 ①

1. 募集要項・応募書類など

• Go Global ウェブサイト参照

「東大留学」「Go Global」で検索または→

過去の参加者の報告書も参照にしてください。→

https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja/report-list-short-summer2.html





2. 資格・条件 募集要項を必ず確認!

- 本学の学部又は大学院の正規課程に在籍する者。2018年4月以降入学の学部の 正規課程に在籍する者は、国際総合力認定制度Go Global Gatewayに登録し、Go Global Statementを提出、応募時に承認されている者
- 本学の授業・試験期間、その他各自の予定等を応募前に十分確認し、**全日程参 加が可能な場合のみ**応募
- プログラム参加時に所属する予定の学部・研究科の担当部署で、**応募前にプロ** グラム参加に関する学務上の留意点の説明を十分受け、納得した上で応募 等

各プログラム共通事項に関する説明②

- 3. プログラム料金
 - 全プログラム参加学生負担。具体的な金額は各プログラム紹介動画で説明
- 4. 奨学金(対面プログラムのみ。原則返済不要)
 - 要件を満たす(*前年度成績を平均「良」以上など)希望者に支給
 - 振込はプログラム終了後の予定(参加確定後に手続き案内)
- 5. 応募方法・締切
 - UTAS (PC版) で「海外派遣」のタブから申請
 - UTASのPC版で見てください!
 - 募集要項と、そこにある「申請の手引き」を参照

締切厳守!

★6/1(水)正午* Go Global Statement 提出・承認締切

★6/2(木)正午* 応募締切

★6/6(月)午前9時* 不備で差戻の再申請締切 *全て日本時間

各プログラム共通事項に関する説明③

6. 選考・倍率

- 書類選考。第3希望まで申請可。英語スコアよりも書類の内容を重視 (全プログラム語学スコア無しで応募可。あると望ましい。)
- 選考にあたっては、参加者の多様性を考慮する場合あり
- 今回は6プログラム 計約130名程度募集
- 本プログラムに参加することで将来のグローバルキャンパス推進本部実施プログラム(全学交換留学等)への選考や参加には影響はない予定
- 2019年度サマープログラム(全て対面):7プログラム定員134名に204名の応募。定員を超えて177名採択し、倍率は約1.15倍
- 2021年度オンラインサマープログラム(全てオンライン):4プログラム定員75名に135名の応募。65名採択、倍率は約1.8倍

各プログラム共通事項に関する説明 ④

7. 保険・危機管理サービス(OSSMA)

- 対面プログラム参加学生は、学研災付帯海外留学保険(付帯海学)及び派遣学生危機管理サービス(OSSMA)に渡航期間(私事部分含む、帰国後自宅に帰宅するまで)の全てにわたり加入必須(いずれも自己負担)。
 - ※保険料…約9,000円/4週間、OSSMA…3,300円/1か月

8. 注意事項

- 対面プログラムへの申請者は、2種類の誓約書に保証人(保護者等)の署名 または押印(電子署名・押印可)が必要
- 募集要項や誓約書の内容は、よく確認すること

早めに準備!

プログラム別事前 オリエンテーション 参加必須

GO GLOBAL GATEWAY

東京大学国際総合力認定制度



- 学部学生を対象とした正課外のプログラム
- 国際総合力=世界の多様な人々と共に生き、共に働く力
- ◆ 外国語学修や留学、国際交流活動などのアクティビティに取り組み、レポートを提出し、一定の要件を満たした際に 「国際総合力が身についた」として認定証を授与する制度
- 参加するための語学要件はなし
- 様々なイベントや短期海外プログラムも開催

Go Global Statementの提出について

2018年4月以降に入学した学部の正規課程に在籍する学生はGGGへの登録ならびにGo Global Statementを提出し、
承認を受けていることがプログラム応募の条件

★ 提出・承認締め切り:6月1日(水) 正午

● 一度で承認されるとは限らず、承認されるまでに時間がかかるため、すぐに取り掛かり、必ず時間に余裕を持って提出してください。

連絡先:東京大学国際総合力認定制度担当go-gateway.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp

プログラム概略 ①-対面・現地開催-





★ここに示した費用は航空運賃等を含まないので、「円~」としている。ここに示した費用以外に、航空券、その他渡航に係る費用、ホームステイ先と大学間の交通費、プログラム以外の活動に係る個人的費用等がかかる。

★奨学金は要件(学業成績等)を 満たすことが前提。

プログラム概略 ②-オンライン-

英語でテーマ講義 現地学生と交流

インドネシア語等の文化を学ぶ

語学・交流プログラム

インドネシア大学



必要英語力★ ★☆

学部・大学院学生 20名

未定(参考: 2021年度

8月23日~9月4日

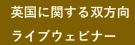
約50,000円)

現地学生との交流

特定のトピックスを英語で学習 文化体験・バーチャルツアー

特定分野/文化学習プログラム

チュラロンコン大学



英語力伸長+α プログラム

ウォーリック大学



ジェンダーと社会 ビジュアルエスノグラフィー

参加学生による動画製作

東大生は本郷キャンパス内で対面実施

英語での講義・交流プログラム

6

アジア女子大学



必要英語力★ ★☆

学部·大学院学生 20名 8月22日~9月2日 約35,000円



必要英語力 ★★☆

学部・大学院学生 14~18名 9月5日~9月16日 約90,000円



必要英語力 ★★☆

学部学生 20名 8月1日~8月8日 5,000円

シェフィールド大学①-対面・現地開催-

1. プログラム趣旨・内容

海外留学に興味があるものの語学力に 不安がある学生をターゲットとしつつ、 単に語学学習に留まらない海外体験の 場を提供する

- 午前中はレベル別で英語学習(他国、他大学の学生と合同)
- 午後は、東大生が文系・理系の様々な講義を 受講。講義中に現地学生等によるサポートや ファシリテーション

- 学部学生・大学院生30名程度
- 中級程度の英語能力(最低限IELTS 3.5/4.0またはTOEIC 500程度が目安)
- 海外大学での授業の受講、英語学習、異文化 体験に興味を持っていること
- 「新型コロナウイルス感染症の影響下における る渡航にかかる誓約書」 The Univeristy of Tokyo



シェフィールド大学②-対面・現地開催-

3. 費用・奨学金

- プログラム料金:一人1,800ポンド程度=約30万円(授業料・宿泊費・マンチェスター空港からシェフィールド大学への貸し切りバス利用料込。平日昼食は含まない。参加人数により、やや増減可能性あり)
- 航空券代(エコノミークラス15万円~)、保険、 OSSMA、平日昼食及びその他食費、ホームステイ 先と大学間の交通費等、プログラム以外の活動等 に係る個人的費用
- 要件を満たす希望者には、原則返済不要の奨学金8 万円を支給

- オリエンテーション:7月1日(金)19:00~20:30頃 オンラインを予定、要参加
- 実績があり、大学関係者が慣れている
- 英語学習はレベル別のベーシックな語学学習
- 長期プログラム/全学交換留学等へのステップ







オタゴ大学①-対面・現地開催-

1. プログラム趣旨・内容

- 英語学習を集中して行いたい学生向けに実施する 約4週間のプログラム
- 初級者からある程度英語に自信がある上級者程度 までに対応
- ニュージーランドの文化・歴史・自然に関する講義またはオタゴ大学で開講されている通常の講義聴講を予定
- ホームステイ

- 学部学生・大学院生30名程度
- 何らかの英語能力の証明書を提出することが望ましいが、所持していない者も応募可
- 海外大学での授業の受講、英語学習、異文化体験に 興味を持っていること
- 「新型コロナウイルス感染症の影響下における渡航 にかかる誓約書」





オタゴ大学②-対面・現地開催-

3. 費用・奨学金

- プログラム料金:一人 3,394ニュージーランドドル~ (約30万円程度) = 授業料 + ホームステイ(8/17 チェックイン~9/17チェックアウトの3食付) + 空港 送迎(現地出発が早朝や祝日の場合は別途30ニュー ジーランドドル) 等
- 航空券代(エコノミークラス20万円~)、保険、 OSSMA、ホームステイ先と大学間の交通費(最高約 30ニュージーランドドル/週)、プログラム以外の活動等に係る個人的費用
- 要件を満たす希望者には、原則返済不要の奨学金7 万円を支給

- オリエンテーション:7月8日(金)19:00~20:30頃 オンラインを予定、要参加
- 英語能力を伸ばしたい方には第一歩、ある程度自信のある方にはホームステイなど現地の生活でご自身の英語力を試す場





インドネシア大学①-オンライン-

1. プログラム趣旨・内容(予定)

- インドネシア語学習(初級を想定)
- インドネシアの文化や歴史に関する講義やディスカッション
- インドネシア文化に関連したバーチャルツアー
- グループごとに学びをまとめて報告会で発表
- 修了者にはインドネシア大学の3単位が付与
- ※本学単位としての認定の保証はないため注意

22 Control of the con

- 学部学生を対象としたプログラムだが、大学院生も参加可能
- 募集人数20名
- TOEFL iBT 64、TOEIC 600、IELTS5.0以上程度の英語能力
- 海外大学での授業の受講、異文化理解等に興味のある者
- その他要件はプログラムごとの情報を記載した別紙参照 The Univeristy of Tokyo

インドネシア大学②-オンライン-

3. 費用・奨学金

- プログラム料金: (詳細未定) プログラム料 金350米ドル程度(約5万円程度)
- ※参加人数により、増額する場合あり
- ・オンラインプログラムの参加者は本学の「東京大学海外派遣奨学事業海外大学等オンライン授業等履修奨励制度」に応募できる可能性 (詳細は5月下旬~6月頃通知予定)



画像は2019年度現地開催のもの

- オリエンテーション: **7**月中旬~下旬頃、**1**~**2**時間程度オンライン開催予定、 要参加
- 2021年度参加者のフィードバック:満足度10段階中9.2!「語学と文化について程よいバランスで学べ、現地学生と交流もできた点で従来の留学に近しいものを味わえて満足」、「インドネシア大学の学生や、他の東京大学の学生からも刺激を受けた」、「自身の英語の運用力を試し、一定の手ごたえを得られた」、「オンラインでありながらも非常に多くを得られるプログラムであり、自身の成長にも繋がる良い経験だった」等

チュラロンコン大学①-オンライン-

1. プログラム趣旨・内容

今年度は"Arts Chula Summer Program in Thai Language and Culture (Online)"と題し、オンラインで以下のコンテンツを準備中

- ・タイ語授業・実習
- ・タイ文化(近代史・日タイ関係含む)に係る講義
- ・寺院・宮殿等のバーチャルツアー
- ・グループワーク
- ・最終日プレゼンテーション

- 学部学生対象だが、大学院学生も参加可能
- 募集人数20名(チュラ大生も部分的に参加)
- 講義受講とグループディスカションが可能な英語力
- 海外大学での授業の受講、異文化理解等に興味のある者





画像は2019年度現地開催のもの

チュラロンコン大学②-オンライン-

3. 費用・奨学金

- プログラム料金: (詳細未定) 10,000バーツ 程度(約3.5万円程度)
- ※参加人数により、増額する場合あり
- オンラインプログラムの参加者は本学の「東京大学海外派遣奨学事業海外大学等オンライン授業等履修奨励制度」に応募できる可能性 (詳細は5月下旬~6月頃通知予定)



- オリエンテーション:8月16日 (火) 1~2時間程度オンライン開催予定、要参加
- 2021年度参加者のフィードバック:満足度10段階中9.1!「タイの学生との積極的な交流が意義深かった」、「タイのことについて知るだけでなく、大きくアジアを考えることにも役に立つと思う」、「タイ文化、タイ料理、タイダンスなど多岐にわたっており、飽きないように工夫されていてよかった」など

アジア女子大学オンラインサマープログラム①

(2022年8月1~8日)

1. プログラム趣旨・内容

- アジア女子大学の学生と共に、ジェンダーと社会について考える。
- 東大生は本郷キャンパス内の教室から受講する。
- ビジュアルエスノグラフィーの手法を用いる。
- 講義でジェンダースタディーズに関連した知識を習得し、ワークショップで映像制作の実践的な技能を磨く。
- 全体での授業時間後は教室の外で撮影を行い編集する。
- 最終日に作成した映像の発表会を行う。

- 学部学生(Go Global Statement提出&承認済み)
- 中級程度の英語能力、TOEFL iBT 65~80が目安
- 学年、専攻、ジェンダーは不問
- 映像制作の事前知識不要



アジア女子大学オンラインサマープログラム②

(2022年8月1~8日)

- 参加費:5,000円(採択後に支払い案内)
- オリエンテーション(7月中旬~下旬開催)へ要参加
- 動画撮影機能付きのデバイス持参
- UTokyo Global Unit Coursesの修了証授与
- 多様なバックグランドの学生と交流(バングラデシュ、インド、ブータン、アフガニスタン、シリアなど)
- ビジュアルエスノグラフィー







Thank you!

募集期間中質問受付先

◆https://forms.office.com/r/7dyZafHXZD

問合せ先

- ◆プログラム内容や奨学金について: 本部国際交流課学生派遣チーム studyabroad.adm[at]gs.mail.u-tokyo.ac.jp
- ◆国際総合力認定制度Go Global Gatewayについて: 本部国際交流課国際総合力認定チーム
- ◆単位認定・留意事項確認等について:各学部・研究科担当係

go-gateway.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp

https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja/contact-department.html



SNSもぜひフォローを!



多数のご応募お待ちしています!